

福生市 公民館 松林分館

松林分館だより

平成 22 年 9 月

No. 126

住所：福生市武蔵野台 1-15-1

電話：552-3624 FAX：530-2512



だれでもなんでも展ポスター

「だれでもなんでも展」30回を迎えるにあたって

1979(昭和54)年の5月に松林分館は開館し今年で31年になりました。これは地域の公民館として、多くの人々に支えられながら、この31年があるのだと思います。

そしてだれでもなんでも展が始まったのが、開館して1年後の1980(昭和55)年でした。

利用者交流会に分館の職員から、

- ①地域の手作りの文化を育てるために
- ②サークルやグループの活動の発表の場として
- ③出会い、ふれあいの場として
- ④公民館の活動を出るだけ地域の人々に知ってもらうため、そして、何よりも、皆で一つのものを作り

出す経験を共有しながら、地域に働きかけていく力を利用者が持つとすることを期待して提案された、と記述されている。

利用者交流会の議論の中では、「だれでもが、気軽に参加出来る場にしていこうということがコンセプトになっており、30回を迎えた本年もこのコンセプトは変わっていない。」という意見がありました。これは素晴らしいことであり、この10月16日、17日に開催される「だれでもなんでも展」がいまから楽しみとなっています。

松林会館副館長 岸野幸司

「だれでもなんでも展」の始まりから

今年で30回目を迎える「だれでもなんでも展」は、1980年7月に行なわれた利用者交流会における職員の提案から始まりまし
た。同年9月の利用者交流会で、正式に松林ミニ文化祭準備会が発足し、展のイメージや文化祭の名称等が話し合われました。

展の名称は「だれでもなんでも展」、展のイメージは「手作り、下駄履きで参加できること、あたたかさがあること、お師匠さんの発表会にならないこと、個人で参加できること、日常の活動がみられること、なによりも松林の宣伝を」ということが決まりました。

当時は、実行委員の手で「展」のチラシが各戸配布され、ポスターが貼られ、近所に作品募集を直接呼びかけるという活動が行なわれていたそうです。

その後、この「だれでもなんでも展」は、回数を重ねていく

なかで、「一、地域でこつこつと行なわれている文化の営みを掘り起こして繋げていく、二、その役割を松林分館の利用者と地域の人々が共同で担っていくこと、三、サークル、グループの活動や松林分館の活動を地域に繋げていく」という役割を持つようになりました。この「だれ

でもなんでも展」は、利用者発表会とは異なり、地域で行なわれている地道な文化的な営みを掘り起こす作業と、自分たちの行なっているサークル活動を伝えるという、相互の関係から成り立っているという位置づけを、実行委員会の中で毎年確認しながら継続してきました。

昨年の第29回「だれでもなんでも展」開催に向けて、計6回実行委員会が開かれ、述べ149人の参加がありました。

今年で30回目を迎える「だれでもなんでも展」を開催するにあたり、8月の時点ですでに3

回の実行委員会が開かれました。多くのサークルが集まり、「30回」という節目をどう迎えるかについて、知恵を出し合い話し合いを深めています。

実行委員会が、手作りで創りあげているこの「だれでもなんでも展」に、ぜひ足を運んでみてください。

第30回松林だれでもなんでも展 個人参加・出品募集

毎年恒例の地域のミニ文化祭の松林「だれでもなんでも展」。展示、演示に出品・出演してみませんか？自分で作った作品、ご家族、お友達の作品など、誰でも出品できます。自分の手で作ったもの、お店では買えないものならいいのです。

一生懸命作った夏休みの作品、日曜大工、趣味、手芸の品々などなんでもOKです。自分ひとりで楽しんだら、今度は地域のみなさんにも見せてはいただけませんか？きっとあなたの作品も喜ぶのではないでしょう。

第30回松林だれでもなんでも展 9月1日現在のプログラム

演示部門

16日(土)

ウクレレ、インド舞踊

17日(日)

オカリナ、マジック、歌、大正琴、合唱、ひよっこ踊り、剣詩舞、ウクレレ、童謡

展示部門

水彩画、陶芸、ステンドグラス、押し絵、竹細工、篆刻、絵手紙、書道、生け花、ビーズ、平和展示

模擬店部門

焼きそば、赤飯、だんご、かけそば、ポップコーン、コーヒー、紅茶、マドレーヌ、おでん、クッキー等

現在、だれでもなんでも展実行委員会において、プログラムの調整をしています。内容について、変更となる場合がありますのでご容赦ください。詳細が決まり次第、福生市ホームページに掲載いたします。

松林会館では、今年もゴーヤによる緑のカーテンに取り組んでいます



4月21日



5月13日



5月18日



5月21日



6月27日



7月1日



7月16日



8月19日

栽培したゴーヤでゴーヤ茶を作りました。だれでもなんでも展で試飲を予定しています。



カットしたゴーヤ



天日干したゴーヤ



から煎りしたゴーヤ

ゴーヤの成長過程は、福生市のホームページにも掲載しています。

主催講座のご案内

問合せ・申込み 公民館松林分館
 (05552-3624)

松林分館では、次のように様々な講座を予定しています。皆さんの参加をお待ちしています。

「平和なとき」

戦争や平和に関する紙芝居や絵本などを朗読し、戦争のない、平和な世界を考える機会とします。皆さんでございませう。

日時 10月17日(日) 正午から午後1時まで(当日はだれでもなんでも展を開催中)
 定員 先着70人

「松林ウォッチング10」

松林分館の庭にある草木をじっくり観察しませんか。春夏に摘んだ花や葉を押し花にして、四季の移り変わりも楽しみましょう。

日時 10月16日(土)
 第1回 午前10時30分から11時30分まで。

※主催講座については、内容が多少変更になる場合もありますのでご了承ください。

第2回 午前11時30分から12時30分まで

対象 一般成人
 (小学生以下は大人同伴)
 定員 各回10人

直接来館の上申込みください。
 (当日はだれでもなんでも展を開催中)

親子学習「ドキドキママのスキリ子育て」

子育ては、迷って、悩んで毎日があっという間に過ぎていきます。心あたりの貴女あなた！子育て中だからこそみんなでおしゃべりを通して日頃の事を話してみませんか？



*親子学習について

子供を保育士に預けますが、自分の子どもを含め、保育士と一緒に交代で保育係をしながら学びます。困ったことがあったら、すぐ相談できます。

日時 10月27日〜平成23年2月2日の水曜日(ただし11月3日・12月29日・1月5日は休み)
 午前10時〜正午 全12回

公民館松林分館周辺地図



対象 1歳以上で就学前の幼児と親(0歳児はご相談下さい)

定員 10組(応募多数の場合は責任抽選)

講師 林田道子氏

申込 10月19日(火)までに直接、公民館松林分館へ